



日台関係「智恵生かしたい」 李登輝氏会見要旨

2008.3.26 08:47

産経新聞と単独会見した李登輝・台湾前総統の主な発言は次の通り。

【中台関係】

多くの人々は中国大陸が怖い一点張りで、台湾は飲み込まれてしまうと考えている。馬英九氏が当選したら、台湾がすぐ統一されるのではないかと心配する。が、不勉強にもほどがある。そんなに簡単に台湾が中国大陸にとられることはない。なぜか？ 実は中共(中国共産党)は馬氏を心の底から支持しているわけではない。米国との関係が複雑すぎるというのがその理由の一つだ。私が多くを語る立場ではないが、彼はアメリカの影響を非常に強く受けている。

【国民党】

私は国民党主席を約12年務めたが、一党独裁をもってこの民主化を進めた。今の立法院(国会)と同様、あの時に国民党の議席が4分の3以上なければ、実は台湾の民主化は難しかった。国民党がすべて反民主的と考えてはいけませんが、絶大な権力を得た国民党が人民の期待を裏切るような独裁に走らぬよう、指導者がしっかりする必要がある。

【馬英九新総統】

彼のいいところは、正直なところだ。汚職をやったという人もいるが、僕は信じない。孤立的で独り善がりの面もあるが、近代的でもある。父親は彼を総統にしようと、厳しく教育してきた。ただ、「中国人」(外省系＝中国大陸籍)でもあり、公に尽くすかはわからない。彼が来たら私の本を読ませよう。「奥の細道」もね。20年後の台湾は新総統の努力次第で大きく変わる。何をすればこの総統の時代に台湾が飛躍できるのか？ 私も今、考えているところだ。

【対日関係】

台湾経済を伸ばすには日本の技術が必要だ。どう提携するか。日台関係をよくしていく必要がある。私は国民党を除名された立場ではあるが、相手が頼みに来るなら、知恵と経験は大いに生かしたい。駐日代表をやるには年をとりすぎたが、フリーランサーという形なら何かできると思う。

【チベット】

チベット騒乱が選挙戦で大きな力にならないのは、とどのつまり、北京政府を刺激したくないからだ。台湾の安全が保障されない中、チベットを応援して台湾のプラスになるか？ ならない。

【民進党】

民進党は複雑だ。謝長廷氏(同党総統候補)はよかったが、(陳水扁政権に対する有権者の失望感など)重い荷物を背負わされた。台湾の独立派は口先だけの人が多すぎる。政権が悪いことをしても批判ひとつせず、政権とぐるになって悪巧みをする。汚職がひどすぎた。これが台湾人と思うと情けない。(台北 長谷川周人)

Copyright 2008 The Sankei Shimbun & Sankei Digital

© 2008 Microsoft | **Microsoft**